私は今 会員近況報告

夏原　彰（大29回）
（森俊ゼミ 卓球部）

大学卒業後、シャープに就職し、生産・販売の両方を経験しました。現在は、故郷の滋賀に戻り元気にやっています。また、諸先輩、同期の投稿を拝見し結構知った顔もあり、大いに懐かしさを感じました。これは、単科大学の良さだと思います。

話は変わりますが、ラジオ番組で立花隆氏のインタビューを聞く機会がありました。内容は、60歳は人生の中間地点であり、次のステージへのスタート地点であると言うものでした。そして、60歳は還暦であり大きな節目です。今や、人生100年時代と言われますので、まさに折り返し地点に当たるかと思います。

私もまさにこの年齢（60歳は多少過ぎています）であり、これからは「脳トレ」「運動習慣」「健康管理」に心掛け老化防止とメタボ対策に努め、心がワクワクする事も大いにやり、充実した生活を送っていきたいと考えています。

最後に、陵水会も100周年を迎えます。一般企業でも100年企業は少ないと思います。そういう意味でも実に喜ばしい事だと思います。個人の出来る範囲は限られますが、今後も、何らかの形で支援させて頂ければなと考えております。

松浦 宏司（大30回）
（越後ゼミ 硬式庭球部）

昭和57年に卒業し、塩野義製薬に入社。現在も再雇用で勤務しています。

卒業して40年経ちますが、今でも毎年硬庭部の同期と新年会を開いています。皆それなりに年齢を重ねていますが、この時ばかりは学生時代に戻って、たわいもない話で盛り上がっています。

テニスは卒業後も続けており、大学時代の先輩後輩と楽しくプレイしています。ある調査ではテニスをする人は、しない人に比べて平均余命が10年長いそうです。

充実したセカンドライフのためにも、これからもテニスは続けていきたいと思っています。

藤岡 秀明（院36回）
（邦楽部）

縁（えにし）

私は滋賀大学大学院に2008年4月～2010年3月まで在籍していた。勉強熱心な学生ではなかったが、小さい頃から習っていた尺八を吹くべく、箏・三絃・尺八を扱う邦楽部に入部した。毎年開催している定期演奏会は間もなく100回を迎える。今はすっかりリフォームを終えた講堂だが、あの威厳のある建築物での演奏は今でも青春のいい思い出だ。

話は変わってこの尺八と言う楽器。元は禅宗の一派である普化宗（ふけしゅう）の法器と言う立場から、明治期頃には竹で製作できることも相まって広く国民に浸透していった。郵便制度の創始者・前島密も実は尺八愛好家。尺八演奏は当時の貴族院の嗜みと呼ばれていたそうだ。今で言うゴルフと同じような扱いであろうか。

この竹の楽器を縁として様々な人間関係が形成されていったのであろう。明治の一大変革期を担った影の立役者が尺八だったかも知れない。と、ここまで言えば言い過ぎか。

さて、この滋賀大学陵水会大阪支部も現代の「尺八」ではないだろうかと思う。同じ母校出身というその縁によって強い結びつきを生み、集まった力は関西の発展に大きく寄与していると推察する。もう間も無く2025年。関西万博が開催される。この関西圏最大のイベントを音楽の力で影ながら盛り上げていければと思う。

令和3年12月1日、京都新聞文化ホールで、データサイエンスをテーマにしたフォーラムを滋賀大学と京都新聞が開催しました。基調講演では、QRコードの開発秘話が、デンソーウエーブの開発者から直接話されました。
写真は，位田滋賀大学学長（当時）。

【京滋大学野球連盟１部春季リーグ】 強豪佛教大の攻撃を「データ」を活用してしのぎ､4回裏に１点をもぎとる(R4.4.3)。皇子山野球場のバックネット裏から、ハラハラドキドキしながら応援してみませんか？　撮影：M

昨年の支部総会の会場と同じ建物にあるグランフロント大阪ナレッジシアターで単独ライブを開催した「男性ブランコ」。右側の平井勝晶氏が大学５８回です。姫路で一度、見させていただきましたが、お客さんが「男性ブランコ、知らない」って手をあげた際に発生した風圧に飛ばされそうになっていましたが、全治癒されていることでしょう。

令和３年の支部総会における小倉 圭 特任講師（当時）の ZOOM による「大学部活動（野球）におけるデータ活用とコーチング」についての講演の模様（R3.7.17)。

陵水会
大阪支部ホームページ
https://osaka-ryosui.com/

Denkyosha
代表取締役社長
坂田 周平
Sakata Shuhei（昭和55年）
株式会社 電響社
本社：〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号
TEL：06-6632-5271 FAX：06-6644-4433
URL：https://www.denkyosha.co.jp/

GOLF同好会

第55回コンペ

令和3年10月26日:大津CC東コース

昨年度（令和2年度）はコロナ感染拡大に伴い、春・秋ともに中止せざるを得ないことになりました。今年度（令和3年度）からコロナ感染者も大幅に減少していることから、秋のゴルフコンペから活動を再開致しました。成績結果は次の通りです。今回の参加者は18名、内初参加２名でした。

		グロス	HD	NET
優勝	佐伯　攻一（大１６）	83	13.2	69.8
準優勝	本田　英世（大９）	86	15.6	70.4
３位	林野　正規（大４８）	97	26.4	70.6
ベスグロ	山中　邦泰（大１８）	81		
大波	森下　雅夫（大１９）	53/48		
小波	辻　　圭市（大４８）	60/58		
初参加	目堅　浩久（大３０）	辻　圭市（大４８）		

なお、今回をもって世話人を交代して、寺村聖一氏（大22）と福田恭央氏（大54）に引継ぎます。今後とも宜しくお願い致します。

大阪陵水会ゴルフクラブ世話人　佐伯攻一（大16）北川清和（大20）

Global Business

プロジェクトB（製造業編）

経済学部非常勤講師
河崎泰行（大31）、安野信之（大34）

2021年度下期、母校にて我々を含めた4名のOB講師メンバーで、「グローバルビジネス　プロジェクトB製造業編（英語コース）」を企画・開催し、無事に終了させることができました。この製造業編コースでは、日本の製造業のグローバル展開や日本の製造業の魅力と強みを十分に受講生に理解してもらう為、日本の製造業が、世界でどのように企業価値の向上、社会的責任の遂行や社会貢献を実現しているのかを具体的に学習しました。このコースは英語講義だった為、我々の事前準備も決して容易なものではありませんでしたが、受講生に製造業への関心を高めてもらうことができ、多くの受講生が就職先候補としてグローバル製造業を考えるようになりました。

また、受講生達に課題「卒業後のありたい自分の姿を実現するためには？」を与え、その中で認識された重要課題への学習を、自発的に開始するよう受講生達を誘導することもできました。

最終的に、我々の授業が受講生の将来像構築において、どれだけ建設的な役割を果たせるのか不明ですが、一人でも多くの滋賀大生に、グローバル（日本＋海外）という視点をいち早く身に着けてもらい、グローバル規模で活躍して欲しいと願っています。2022年度も本コースが開催される場合は、再び講師を担当したいと考えております。

UN WFP 国連世界食糧計画

経済学部非常勤講師
安野　信之（大34）

私は、世界最大の人道支援機関「UN WFP国連世界食糧計画（以降WFPと略）」のSGDsプログラムに協力･参加することを通じて､人道支援に関わっています。このWFPは､SDG2「飢餓をゼロに」を主活動目標に掲げ、現在80か国で1.12億人へ人道支援を行っています。また飢餓を撲滅するだけでなく、人々の自立を促し豊かで発展性のある社会の構築と拡大を目指す活動も展開しています(SDG2から1,3,4,8,9,10へ発展的水平展開)。その活動が全世界的に評価され、WFPは「2020年度ノーベル平和賞」を受賞しました。

学生達には、人道的SDGsへも理解を示せる経済人になって欲しいと期待しています。このような背景から、WFP下村様（WFP日本事務所 政府連携担当官・副所長）とその支援団体である国連WFP協会の鈴木様（理事・事務局長）を、滋賀大学に2021年11月25日にお招きし、お二人から人道支援論理、活動実績及び2030年に向けての活動計画につき講演して戴きました。出席者全員が、改めて広い視点でSDGsについて考える機会を戴けたとても有意義な講演会でした。下村様、鈴木様、参加者、滋賀大学に感謝致します。

大学の関連ページ

・尚、本講演会につきましては、「彦根論叢 431 号」或いは下記 URL もご参照いただければと思います。
https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ebrisk/2020/news/20211125.html
・国連世界食糧計画 WFP につきましては、こちらをご覧ください。https://ja.wfp.org/

WFP ホームページ

TOP OFFICE SYSTEM
池田栄司（平成10年）
代表取締役
FileMaker 認定デベロッパ
ikeike @ topoffice.co.jp
090-5645-0868
トップオフィスシステム株式会社
550-0002
大阪市西区江戸堀1-10-11
T.06-6447-0855
F.06-6445-1807
www. topoffice. co.jp
Claris Partner

税理士　嶋仲　直隆（昭和55年）
〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町二番十七号
TEL（〇六）六七六一・四〇〇一
FAX（〇六）六七六一・四〇七七

嶋仲税理士事務所

協同建設株式会社
協同不動産株式会社
代表取締役　北本　和志（昭和52年）
〒566-0011 大阪府摂津市千里丘東三丁目七ノ二七
TEL（〇七二）六三二・三〇七二（代）
FAX（〇七二）六三二・三〇七三
不動産TEL（〇七二）六三二・三〇七二

奈良事務所 〒630-8218 奈良市樽井町七番地
TEL（〇七四二）二二・二〇七五
FAX（〇七四二）二二・九八二三

大阪事務所 〒541-0054 大阪市中央区南本町一丁目三番一五号
ボンベイビル六〇一
TEL（〇六）六二一六八・三〇三七
FAX（〇六）六二一六八・三〇三八

公認会計士　岡本　善英（昭和51年）
阪奈M&Aセンター

岡本公認会計士事務所

税理士　杉野　向由（昭和48年）
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋一ノ一ノ一一
心斎橋西ビル三〇五号室
TEL（〇六）六二四三・〇七一六

杉野向由事務所

公認会計士
税理士　衣目（ころめ）　修三（昭和47年）
〒540-0036 大阪市中央区船越町一ノ五ノ二
PCAビル
TEL（〇六）四七九四・一〇〇〇

衣目公認会計士事務所